

令和7年 京丹後市議会9月定例会提出 補正予算(案)

一般会計及び3特別会計と1企業会計の補正予算を編成し、9月4日議案提出(60議案) [会期:10月7日までの34日間の予定]

●令和7年度一般会計補正予算●

第4号 補正額 5億 228万円

(補正後予算額:390億7,064万円)

補正財源:地方交付税、国・府支出金、繰越金など

－主な補正項目－

- ◆物価高騰対策事業の追加 **【3,680万円】**(うち国費3,510万円)
 - プレミアム付きデジタル商品券発行事業 1,262万円
 - 高齢・障害福祉施設食材費高騰対策支援給付金 180万円
 - 水道基本料金(1か月)の免除 2,238万円
- ◆地域商業活性化・物価高騰対策事業費補助金 **【468万円】**(うち府費234万円)
- ◆訓練交付金事業 **【622万円】**(うち国費583万円)
- ◆スマート農業・農業支援サービス事業導入補助金 **【3,180万円】**(うち府費3,180万円)
- ◆基金への積立 **【1億4,578万円】**
 - 都市拠点等整備まちづくり推進基金への積立金 5,000万円
 - 一般廃棄物処理施設整備基金への積立金 5,000万円
 - 観光インフラ整備等促進実行調整費基金への積立 4,578万円
- ◆定額減税補足給付金の追加 **【1億3,086万円】**(うち国費1億3,086万円)
- ◆国・府支出金返還金 **【9,314万円】**
- ◇債務負担行為 峰山大宮mobi運行支援補助金 **【1,000万円】**

※各項目における予算額は、表示単位に四捨五入しています。

《物価高騰対策》

国の臨時交付金を活用

新

京丹後プレミアム付きデジタル商品券発行【1,262万円】（うち国費1,135万円）

物価高騰に対する生活支援と事業者への消費喚起を図るため、京丹後デジタルポイントシステムを活用し、プレミアム付きデジタル商品券を発行

◆プレミアム付きデジタル商品券発行 1,200万円

○プレミアム付きデジタル商品券の発行

1,000円のチャージで1,200円分の買い物ができるプレミアム付きデジタル商品券60,000セットを販売

※1セットにつき200円分のプレミアム(1アカウントあたり10セット上限)

○利用店舗：京丹後デジタルポイント加盟店（153店舗:令和7年7月31日現在）

○利用方法：買物の際に1ポイント1円として使用可

○利用期間：令和7年11月頃～令和8年3月15日(予定)

○その他：周知チラシの新聞折込を実施

：上限60,000セットに達した時点で販売終了

問 商工観光部／商工振興課 69-0440

新

高齢・障害福祉施設食材費高騰対策支援給付金【180万円】（うち国費170万円）

高齢・障害福祉施設の利用者へ提供する食事の材料費に対する支援

(対象:市内に所在する居住系(一部入所系を含む)・通所系の介護サービス事業所又は障害者施設、対象期間:令和7年7月分から令和7年9月分まで)

○居住系:利用者数×3,400円 ※2食/日の施設は、利用者数×2,200円

○通所系:利用者数×1,100円

問 健康長寿福祉部／長寿福祉課 69-0330

新

水道料金(基本料金)の1か月分を免除【2,238万円】（うち国費2,205万円）

・ 市民生活を支援するため、令和7年11月分の水道料金の基本料金を免除(基本料金917円/月) 2,226万円

※水道事業会計の減収分に対する一般会計からの繰出金額

・ 市民生活を支援するため、水道未普及地区の世帯へ水道基本料金相当額(消費税相当額分を含む)を支給 12万円

問 上下水道部／経営企画整備課 69-0550

《農業支援》

■スマート農業実装チャレンジ事業【2,316万円】（うち府費2,316万円）〔補正後8,967万円〕

スマート農業技術の現場導入と農作業受託等の農業支援サービスを実施する事業者の育成や活動の促進に必要な機械の導入を支援

- ・スマート農業・農業支援サービス事業導入補助金 3,180万円 7件
- ・スマート農林水産業実装チャレンジ事業補助金 △864万円 2件 ※対象外分を減額

■生産・流通改善条件整備事業費補助金【166万円】（うち府費166万円）

省力・低コスト生産に必要な機械・施設の導入（整備）を支援

- ・事業主体：農地所有適格法人（1法人） ・補助内容：スピードスプレーヤー（1台）

新 ■丹後王国活性化推進事業【90万円】

大型複合遊具による集客を含め、丹後王国全体を活性化し、更なる集客増加に繋げていくため地域おこし協力隊制度を活用

- ・ビオトープエリアを活用した農業体験や家庭菜園・有機農業講座の開催、木工教室や植物観察のほか、食への誘導や遊具の活用も含めて一体的に推進
- ・共創型地域おこし協力隊業務委託（委託先：（一財）丹後王国食のみやこ） 1人 令和8年1月1日着任予定

問 上記3項目 農林水産部／農業振興課 69-0410

《商工観光業》

■地域商業活性化・物価高騰対策事業費補助金【468万円】（うち府費234万円）

市内商店街が行う商店街等の機能を高めるために必要な施設整備等を支援

- ・金刀比羅商店会（峰山町） 総事業費：142万円 事業内容：老朽化した街路灯の改修（5基）
- ・御旅市場アーケード管理組合（峰山町） 総事業費：561万円 事業内容：アーケード鉄骨柱の塗装工事等

問 商工観光部／商工振興課 69-0440

■丹後温泉の泉源水中ポンプ等の購入【225万円】（うち繰入金225万円）

丹後温泉の泉源水中ポンプ故障により、予備ポンプ及び水中ケーブルを使用したため新しく予備ポンプ及び水中ケーブルを購入

問 商工観光部／観光振興課 69-0450

《安全・安心》

■ 訓練交付金を活用した事業実施【622万円】（うち国費583万円）

自衛隊又は外国の軍隊が行う訓練に使用される施設周辺地域に対する生活環境等に及ぼす影響を考慮して防衛省から交付される訓練交付金を活用して、生活環境の改善に寄与する事業を実施

- ・市道袖志中央線道路側溝改修工事（側溝改修38m、アスファルト舗装26㎡等） 467万円
- ・袖志農民研究所LED改修事業補助金 61万円
- ・尾和区ゴミステーション整備補助金 94万円

問 総務部／基地対策室 69-0012

《ささえる》

■ 福祉医療オンライン化に伴うシステム改修経費【179万円】（うち府費90万円）

医療費助成の受給者証の情報を福祉医療システムへ連携するための改修

システム改修委託料 60万円、京都府自治体情報化推進協議会システム改修負担金 119万円

問 市民環境部／保険事業課 69-0220

《定額減税》

■ 定額減税補足給付金給付経費の追加【1億3,086万円】（うち国費1億3,086万円）[補正後2億3,543万円]

令和6年分所得税及び定額減税額の実績額等が確定し、給付対象者の増加による経費の増額

①不足額給付Ⅰ（R6から続く定額減税当初調整給付の精算）

既決予算：2,783万円 執行見込額：1億7,645万円 補正額：1億4,862万円

②不足額給付Ⅱ（新規）

既決予算：6,212万円 執行見込額： 4,133万円 補正額： △2,079万円

③事務費

既決予算： 152万円 執行見込額： 455万円 補正額： 303万円

問 市民環境部／税務課 69-0180

《その他》

■観光インフラ整備等促進実行調整費基金への積立金【4,677万円】

令和6年度入湯税収入相当額を、今後の観光施策に活用

補正後年度末現在高見込:1億1,703万円

問 商工観光部／観光振興課 69-0450

■都市拠点等整備まちづくり推進基金への積立金【5,000万円】

都市拠点及び地域拠点の整備を行うための財源を確保

補正後年度末現在高見込:4億5,092万円

問 建設部／都市計画・建築住宅課 69-0530

■一般廃棄物処理施設整備基金への積立金【5,000万円】

一般廃棄物処理施設(最終処分場、クリーンセンター、衛生センター等処理施設)の整備を行うための財源を確保

補正後年度末現在高見込:3億5,063万円

問 市民環境部／生活環境課 69-0240

■財政調整基金繰入(歳入)の減額【△2億円】

次年度以降の財源を確保するため、これまでの予算編成において未確定な財源の代替財源としていた財政調整基金からの繰入金の一部減額

補正後の財政調整基金繰入額:9億4,000円、補正後年度末現在高見込:20億6,362万円

■市債償還利子の追加【2,257万円】[補正後1億6,686万円]

令和6年度にかかる市債借入を行った結果、見込んだ利率を上回ったことなどによる増額

問 上記2項目 総務部／財政課 69-0160

■市税還付金の追加【900万円】[補正後2,895万円]

農地課税の軽減、修正申告等による還付額の増加による増額

問 市民環境部／税務課 69-0180

■国・府支出金返還金【9,314万円】

令和6年度交付分の実績精算に伴う国・府支出金の返還金(33項目)

※参考 精算交付金(7項目 7,100万円)

《特別会計・企業会計》

◆国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)【補正額0万円※】 [補正後予算額61億3,000万円]

主な内容:令和6年度の保険給付費等交付金の確定に伴う国支出金返還金など

問 市民環境部／保険事業課 69-0220

◆介護保険事業特別会計補正予算(第1号)【補正額1億1,741万円】 [補正後予算額70億9,441万円]

主な内容:人事異動に伴う人件費の調整、令和6年度の介護給付費等の確定に伴う国・府支出金返還金など

問 健康長寿福祉部／長寿福祉課 69-0330

◆峰山財産区特別会計補正予算(第1号)【補正額0万円※】 [補正後予算額540万円]

主な内容:樹木伐採負担金 55万円

問 総務部／財産活用課 69-0080

◆水道事業会計補正予算(第1号)

主な内容:人事異動に伴う人件費の調整、物価高騰対策による水道料金収入の減額及び一般会計補助金の増額

補正額 収益的収入 △196万円(補正後予算額15億4,045万円)

補正額 収益的支出 △1,309万円(補正後予算額17億1,396万円)

補正額 資本的収入 0万円(補正後予算額 6億 415万円)

補正額 資本的支出 0万円(補正後予算額10億2,598万円)

問 上下水道部／経営企画整備課 69-0550

※同額を予備費で減額する歳出予算の組み替えのみの補正

令和7年10月以降の「峰山大宮mobi」運行について

峰山大宮mobiに市の財政支援を実施

＜峰山大宮mobi運行に係る経過＞

- R3.7月 WILLER(株)が実施主体となり実証運行を開始
※道路運送法第21条(自治体からの要請)による。
※現在はCommunity Mobility(株)(以下「CM社」)が実施主体
R4.1月にWILLER(株)とKDDI(株)により設立
- R6.7月 3年間の実証を終え本運行(道路運送法第4条)に移行。
※市の財政負担なし。
- R7.3月 丹海バス廃止2路線の代替運行として峰山大宮mobiと公共ライドシェア2路線(五十河線、常吉線)を公共交通計画に追加。
R7.4月からは国庫補助金の対象となる。
- これまではCM社の負担により運行を行ってきたが、継続的な赤字の状況等により、今後の運営・運行が見通せない状況となる。

＜令和7年10月以降の対応＞

- 国庫補助を受けてバス路線廃止の代替運行としての役割を担うとともに、地域の住民の足として定着している状況などから、峰山大宮mobiが仮に廃止となると市民生活に影響が生じるため、市として国・府と協調した財政支援を行うことで、運行の継続を図る。

＜運行に係る財源＞

- ①運賃収入
- ②国庫補助金(地域内フィーダー系統確保維持費補助金)
- ③府補助金(府交通確保対策費補助金)
- ④市補助金(年間の運行経費から①②③を差し引いた額)
※市の実質負担額 500万円程度/年を想定

＜今後の取組＞

- 鉄道、バス、公共ライドシェア、mobiなどすべてのモビリティがシームレスにつながり、検索、予約などが可能な「MaaS」の発展を推進し、「多極ネットワーク型のまちづくり」に寄与する。

運行内容(令和7年10月～)

- 【運行方法】 即時及び事前予約による区域運行方式
- 【運行日】 毎日運行(ただし、年末年始を除く)
- 【運行時間】 午前8時30分～午後8時30分
- 【利用対象者】 住民及び観光客等
- 【運賃】 各1回乗車400円
(他の市内公共ライドシェアと網野弥栄mobi共通の30日間7,000円の乗り放題プラン有)
- 【運賃及び料金の收受方法】 現金及びクレジットカード
- 【運行区域と乗降箇所】 峰山町及び大宮町の市街地周辺(324か所)
- 【予約方法】 スマホアプリまたは電話
- 【利用状況】 R6年度利用人数(R5.10月～R6.9月) 21,264人
- 【運行主体】 Community Mobility(株)
- 【運行委託先】 峰山自動車(株)、網野タクシー(株)

